

親子で挑戦!  
夏特集 ③

出題・川島慶(花まる学習会) イラスト・KENZO  
監修・高濱正伸(花まる学習会)

きょうは スクエアパズル



まずはゲームにチャレンジ!

<共通ルール>

大きなワクを、いくつかの四角に切りわけよう。わけた四角のマス数が、その四角にかかっている数と同じになるように切つてね。

(例)

6	2	
2	3	
		3

レベル1 (1年生~)

2		2	
3			3
		2	
2		2	

マスの数が3や5のときは、1れつになるように切つてね



レベル2 (3年生~)

		5		4
4			6	
	2			
				2
			3	
4	2			4

4			2	4
	3			
	2			
			2	4
4		6		4
		5		

	2		2
	2		
3			3
	2		2

レベル2

レベル1

レベル2

ゲームをつくってみよう!

自分で作ったゲームを、おうちの人や友だちにといてもらいましょう。  
夏休みの自由研究にしてもいいですね。

ステップ1

マス目にワクをかきましょう。


ステップ1・3はペンでかくといいよ



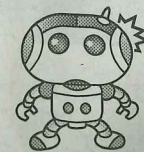
ステップ2

四角になるように、いくつかのマスえんぴつの線をかき、わけましょう。


ステップ3

かこんだ四角の中に、マスの数をかきます。ステップ2で書いたえんぴつの線を消しゴムで消して完成。

	5		
			5
		4	4
3		2	2



タテ、ヨコ5マスずつくらいだとかたんだけど、7マスいじょうだと難しくなるよ。  
ちょうせんしてみよう!

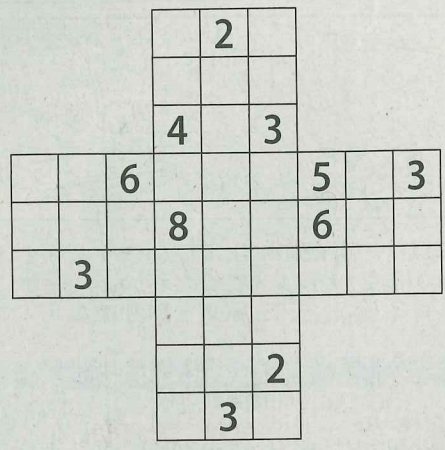


答えはたくさんあってもいいよ。  
答えが一通りになるように作れたらすごい!!

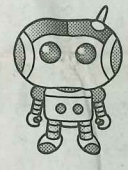
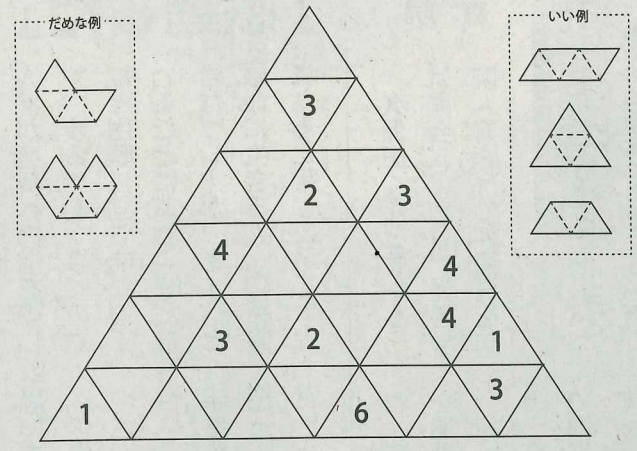
✉ **さんすうはかせのちょうせんじょう**

5ミリ方眼のノートを用意して、自由に作ってみよう!

① 外ワクの形をかえる。

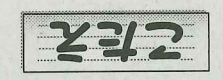
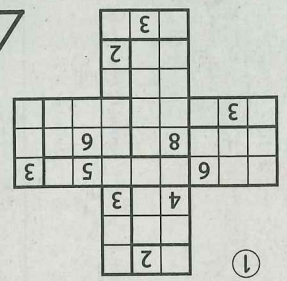
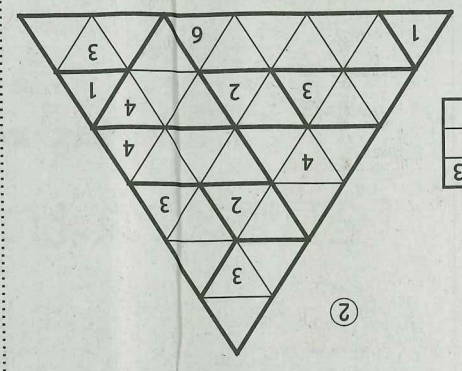


② マスを三角にする。  
三角か四角になるように切りわけよ。



「さんすうはかせにちょうせんしたい!」というキミは、下のあて先に作った問題を送ろう! ゆうしゅう作品は8月30日付で発表するよ!

〒104・8433 朝日小学生新聞「さんすうゲーム」係  
(名前、〒住所、学年、性別、電話番号を書いてね)



🌱 **おうちの方へ** 🏠

算数の理解度について、花まる学習会は次の4つの段階に分けています。

- ① 問題が解ける
- ② 人に説明できる
- ③ 別解を作れる
- ④ 自分で問題を作れる

このうち、「④自分で問題を作れる」ことが最も高い理解度であると考えています。低学年のうちから問題を作ることに親しんでいると、勉強が難しくなっても主体的に取り組めるようになります。大切なのは「強制されている」という感覚を持たせないように、子どもが楽しんで自分からすすんで始めるのを待つことです。はじめにおうちの方がこのコーナーのパズルを作ってみせて、ゲーム感覚で始められるといいですね。